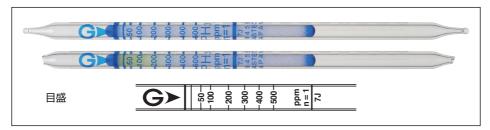
## Phosphine



仕様 最低目盛(25ppm)は数値の記載が無く、実線のみで印刷してあります。

測定範囲	2.5 ~ 25 ppm	$(25) \sim 500 \text{ ppm}$	500 ∼ 1000 ppm
吸引回数	2~10回 (200~1000mL)	1回(基準)(100mL)	1/2回 (50mL)
係 数	1/2 ~ 1/10	1	2
測定所要時間	2~10分	1分	30 秒

検知限度: 1 ppm (10回吸引) 変 色: 白色 → 淡黄色

温·湿度補正: なし 有効期間: 36 か月

変動係数: CV=10% CV=5% 目盛範囲の1/3 目盛範囲の2/3

 $(CV: 変動係数 = \sigma: 標準偏差÷平均値×100)$ 

## 反応原理

ホスフィンは塩化第二水銀と反応して水銀錯化合物を生成し、淡黄色を呈する。 2PH3 + 6HqCl2 + 3H2O → Hq3P2·3HqCl2·3H2O + 6HCl

## 干渉ガス

ガ ス 名	共存濃度	干 涉	単独の場合
アルシン	1/3倍以上	+	茶色に変色
セレン化水素	1/5倍以上	+	茶色に変色
硫化水素	1/5倍以上	+	黒褐色に変色

## 校正用ガス

高圧ガス容器詰法